

第67回 EVENING THEATER

# 夏休み特別シアター

2012 年 8 月 22 日 (水) 開場 15:00 開演 15:30

土木学会 講堂 (JR中央線・地下鉄丸の内線・南北線「四ツ谷」駅下車徒歩5分)

対象：小学校高学年以上、中高生、大学生、一般

## 「日本の国土と災害を考える」

解説：国土交通省 国土技術政策総合研究所 建設マネジメント技術研究室 室長  
森田 康夫 (国土学アナリスト)

## 昭和34年 伊勢湾台風

監修：名古屋大学大学院 教授 辻本哲郎  
協力：語り継ぐ伊勢湾台風の会  
企画：(社) 中部建設協会  
制作：(株) 日映映像

## 「三陸の奇跡」と「命の道」

企画・制作：釜石市・釜石市立釜石東中学校・釜石市立鶴住居小学校

## 東日本大震災，現場の戦い

企画・制作：国土交通省東北地方整備局

## 「意外と知らない日本の国土」クイズ！！

協力：財団法人国土技術研究センター

HPにて参加申込み受付

<http://committees.jsce.or.jp/avc/>

問合せ先：土木学会土木学会図書館 土木技術映像委員会担当

イブニングシアターは、CPDプログラム(2単位)です。会員証でCPDポイントの自動登録が可能ですのでご参加の際にご持参ください。



# 上映作品

土木学会選定映像

## 昭和34年 伊勢湾台風 2009年 22分

監修：名古屋大学大学院 教授 辻本哲郎

協力：語り継ぐ伊勢湾台風の会

企画：（社）中部建設協会

制作：（株）日映映像

昭和34年（1959年）9月26日、東海地方に未曾有の被害をもたらした伊勢湾台風。その実態、緊急対策、災害復旧等を網羅し、復旧に向けた地域の不屈の努力と共に、伊勢湾台風土木技術者がどう立ち向かったのか。当時の建設省職員等のインタビューと記録映像によって描きます。



土木学会選定映像

## 「三陸の奇跡」と「命の道」 2011年 6分

企画・制作：釜石市・釜石市立釜石東中学校・釜石市立鵜住居小学校

釜石市立釜石東中学校と鵜住居小学校の皆さんが、自分たちの言葉で、3月11日の地震発生直後の出来事を語っています。地震による大津波に襲われ、小中学校の皆さんは上へ上へと高台に逃げていきました。やっとの思いでたどり着いたのは、6日前の3月5日に開通したばかりの「釜石山田道路」。日も暮れ雪の中で救助を待っていましたが、45号線は不通で身動きが取れません。この状況を救ったのが釜石山田道路でした。通りかかった数台のトラックに乗り込み、約600人の生徒・児童さんは市内の体育館に避難することができました。釜石山田道路は、子供たちを救ったまさに「命の道」だったのです。



土木学会選定映像

## 東日本大震災、現場の戦い ～全ては被災地のために～

企画・制作：国土交通省東北地方整備局

2011年 50分

平成23年3月11日に発生した東日本大震災の際、東北地方整備局の指揮により実施された、津波等による瓦礫で封鎖された沿岸部道路の啓開作業「くしの歯作戦」を記録した作品である。国土交通省の初期対応や具体的な啓開作業の状況、現場で作業に従事した受注会社の作業員や自治体側のインタビューが多く取り上げられており、当時の状況がリアルに伝わってくる作品である。今後の災害対応への参考のみならず、東日本大震災からの復旧に立ち向かった土木技術者を記録した数少ない貴重な作品であり、次代への財産として残したい。

また、東北地方整備局長の指揮の下、被災した各自治体にリエゾンとして派遣された国土交通省職員によるテリトリーを越えた支援活動、国土交通省緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）による被災地での活動、長く受け継がれてきた防災教育が功を奏し、津波から逃げ切ることが出来た釜石市の小・中学生の当時の証言も取り上げられており、復旧作業における行政の対応、防災教育に関する参考としても活用されることが期待される作品である。